

市内米軍施設に係る主な経過について

1 平成28年6月7日以降の経過

平成28年

6月7日

基地対策特別委員会

議題

- 1 平成28年度の委員会運営方法について
- 2 市内米軍施設の現況等について

6月17日

本市が「国の制度及び予算に関する提案・要望書」を発表

【市内米軍施設の返還と跡地利用への支援】

(内閣府、外務省、財務省、国土交通省、防衛省)

- 1 市内米軍施設・区域の早期全面返還
- 2 跡地利用の具体化に向けた支援
- 3 米軍施設及び返還施設周辺的生活環境の維持向上
- 4 池子住宅等に関する地元要望の最大限の尊重

7月14日
及び15日

防衛省が旧上瀬谷通信施設内で実施予定の土壤汚染調査（概況調査）について、土地所有者を対象とした説明会を実施

7月24日
及び26日

（仮称）小柴貯油施設跡地公園の都市計画市素案説明会を開催

8月2日

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施に係る東富士演習場における米軍の訓練実施にあたり、訓練車両等の搬出入が瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドックを経由して行われることに対し防衛省に要請

要請項目

- 1 瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドックにおいて弾薬の搬入を行わないこと
- 2 事件・事故が起きないよう万全の体制をとること
- 3 施設の機能強化につながるものがないこと

8月5日

基地対策特別委員会視察

市内米軍施設及び区域等（ヘリコプターによる視察）

8月17日 神奈川県基地関係県市連絡協議会が「基地問題に関する要望書」を国に提出

【基地問題に関する要望書】

重点要望項目

- 1 米軍基地の整理・縮小・早期返還を推進されたい
- 2 厚木基地における航空機騒音を解消されたい
- 3 米国原子力艦の事故による原子力災害対策を強化充実されたい
- 4 日米地位協定の見直しを行うとともに、その運用について、適切な改善を図られたい
- 5 住宅防音工事等、騒音対策の充実を図られたい
- 6 国による財政的措置及び各種支援策を充実されたい

構成：神奈川県、横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市

8月17日 空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練に関する通告に対し、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、すべての訓練を硫黄島で実施し、厚木飛行場において訓練を実施しないよう防衛省に要請

8月31日 防衛省が「平成29年度概算要求」について本市に連絡

- | | | |
|---|------------------------------|------------|
| 1 | 池子住宅地区及び海軍補助施設 | |
| | ・根岸住宅地区の返還に伴う建物移設工事(環境影響評価等) | |
| | 現地調査等 | 約1億3千4百万円 |
| 2 | 横浜ノース・ドック | |
| | ・雨水排水施設 本工事 | 約4千1百万円 |
| | ・管理棟(憲兵隊)(改築) 本体・附帯工事 | 約15億3千3百万円 |

9月13日 旧上瀬谷通信施設の跡地利用検討について、上瀬谷及び上川井農業専用地区
及び14日 協議会へ説明

2 米軍施設及び返還施設の状況

(1) 旧深谷通信所（平成26年6月30日返還）

ア 防衛省による調査・工事

(ア) 土壌汚染調査（詳細調査）

平成27年度に実施した土壌汚染調査（概況調査）で確認された基準不適合及び汚染の可能性のある区画について、汚染範囲の特定及び汚染の有無の判定のための詳細調査を行っています。

地表面から深度方向への土壌及び地下水の採取、分析を行う調査で、現地での作業は、9月下旬から11月上旬に行う予定です。

(イ) アンテナの撤去

囲障区域内に残存するアンテナ1基（鉄骨造、高さ約30m）については、今年度中の撤去に向けて準備を進めています。（鉄塔（高さ約160m）は、平成28年2月に撤去工事が完了しました。）

イ 国有地の暫定利用

市民生活上必要な通路や周辺の皆様が利用している広場のほか、野球等で暫定利用しています。

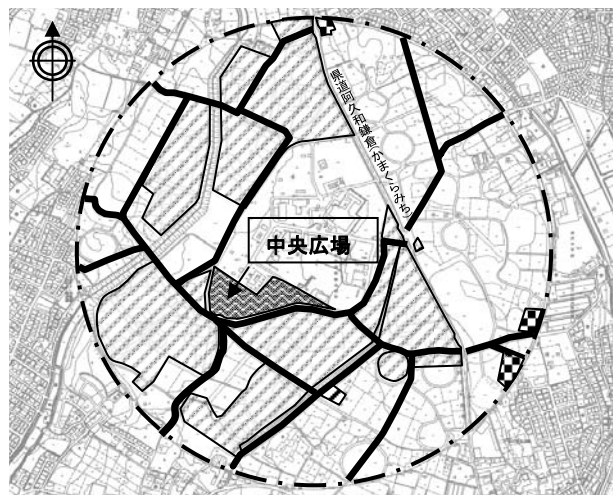
野球等の利用については、本市が設置した「旧深谷通信所公共空地利用管理運営連絡会」において利用者と調整を図りながら、暫定利用しています。

今後、通路舗装や防犯灯等の整備を行い、安全性と利便性の更なる向上に努めます。

また、新たに中央部付近を「旧深谷通信所跡地中央広場」として開放するため、草刈や柵の設置等を行いました。10月2日には、泉区制30周年記念イベントがこの広場で開催されます。

凡 例	
① 通路	—
② 広 場	■
③ 野球、ゲートボール 及び グラウンドゴルフ	■
④ 中央広場（新設）	■

【野球場の利用団体】
16野球チーム
泉区少年野球連盟
戸塚区少年野球連盟



《暫定利用箇所図》

ウ 跡地利用検討の取組状況

6月に取りまとめた「深谷通信所跡地利用基本計画(案)（中間報告）」をもとに、泉区及び戸塚区深谷通信所返還対策協議会との協議や庁内プロジェクトでの検討を進めています。今後、さらに協議や検討を進め、「跡地利用基本計画(案)」を作成した上で、広く市民の皆様から意見を伺い、今年度内の「跡地利用基本計画」策定を目指します。

(2) 旧上瀬谷通信施設（平成27年6月30日返還）

ア 防衛省による土壤汚染調査（概況調査）

平成27年度に実施した土壤汚染調査（資料等調査）を踏まえ、10月頃から民有地で、土壤ガスや表層土壌を採取・分析し、有害物質による汚染の有無を確認します。

イ 跡地利用検討の取組状況

跡地利用を実現し、本市郊外部の再生に資する新たな活性化拠点を目指すため、今年4月に地権者の皆様に提示した「農業振興ゾーン」「土地活用ゾーン」で構成する「跡地利用ゾーン(案)」をたたき台に、跡地利用基本計画策定に向けて、検討を進めています。

6月から地権者の皆様と個別面談を行い、本市の考え方や今後の進め方等を説明し、地権者の皆様のご意見やお考えを伺いました。（9月20日現在 234名/243名）

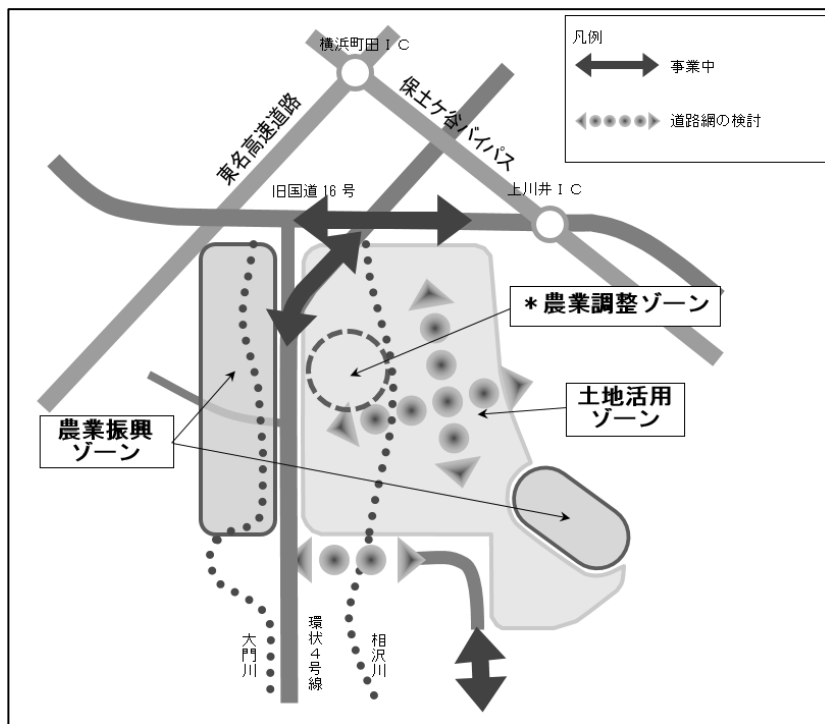
9月の地権者の皆様に対象とした説明会では、個別面談の報告のほか、意向調査の実施や、勉強会の開催を通して跡地利用検討を進めていくことについて説明し、ご意見を伺いました。

引き続き、地権者の皆様と話し合いを行いながら、農業振興策や導入する機能・施設、土地の交換・整序について検討を進め、「跡地利用ゾーン」を定める予定です。また、跡地利用の推進方策として、国有地を中心に「国際園芸博覧会」の招致を検討しています。

<参考>

跡地利用ゾーン(案)

上瀬谷及び上川井
農業専用地区協議会
会員への説明会資料
(28年4月)より抜粋



(3) 根岸住宅地区（未返還）

非提供地の居住者の生活環境の維持

米軍居住者退去後の懸案事項であった、水道の水質を維持するための抜本対策として、給水管の新設工事を実施しています。8月から現地での準備作業に着手し、10月末までに工事を完了する予定です。

3 本年度委託発注している跡地利用検討に係る業務

(1) 旧深谷通信所

件名	平成28年度旧深谷通信所返還跡地利用調査業務委託
期間	平成28年5月9日から平成29年3月24日まで
委託金額	4,644,000円
委託先	株式会社ランズ計画研究所
内容	・基本計画の内容検討 ・基本計画図の作成 等

(2) 旧上瀬谷通信施設

件名	平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託
期間	平成28年5月20日から平成29年3月22日まで
委託金額	17,280,000円
委託先	株式会社URリンケージ 神奈川営業所
内容	・民間土地所有者への個別面談及び意向調査 ・農業振興策についての検討 等

件名	平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託（その2）
期間	平成28年7月15日から平成29年3月22日まで
委託金額	15,120,000円
委託先	株式会社日本総合研究所
内容	・民間事業者の立地需要の把握 ・土地利用計画及び事業手法の検討 等

(3) 根岸住宅地区

件名	平成28年度根岸住宅地区返還跡地利用調査業務委託
期間	平成28年6月13日から平成29年3月24日まで
委託金額	5,745,600円
委託先	株式会社八州 横浜支社
内容	・まちづくり基本計画の検討 ・民間土地所有者等の合意形成支援 等